

摂食障害（神経性やせ症）教育入院のご案内

横浜市立大学附属病院精神科では、神経性やせ症（AN）の患者さんを対象に、身体と心の健康を取り戻す 4 週間の教育入院プログラムを実施しています。専門スタッフがチームでサポートし、患者さんが健康な生活へ一歩踏み出せるようお手伝いします。

対象患者さん

- BMI（体重÷身長²）15 以上の方
- 20 歳以上の方
- 原則として個室での入院となります
- 通院中の方は外来主治医の許可と紹介状が必要です

プログラムの内容

1. 身体の回復をサポート

無理のない体重増加を目指し、適切な栄養管理を通じて安全に身体の健康を回復していきます。定期的な体調確認を行い、安心して治療を進められる環境を整えています。

2. こころのサポート

食事や体型についての偏った考え方を見直すため、心理療法を取り入れています。

当院オリジナル教材を活用し、病気への理解を深めながら、患者さん自身が前向きに取り組めるよう支援します。また、他の患者さんと体験を共有するグループセッションを通じて、支え合いながら新しい考え方を育むお手伝いをします。

3. 家族との協力

治療を進めるうえで、ご家族のサポートは欠かせません。患者さんのご家族にも治療の目的や方針をご理解いただき、一緒に回復を目指せるよう支援しています。ご家族が安心して患者さんを支えられる環境づくりをお手伝いします。

4. 退院後の支援

退院後の生活がスムーズに進むよう、学校や職場との調整を行い、地域の支援組織とも連携しながら、患者さんの生活再建をサポートします。

予約の方法

かかりつけ医を通して、横浜市立大学附属病院精神科外来の初診予約をおとりください。